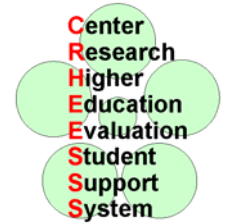


週刊センターニュース No.58



第58号(2005年4月25日)毎週月曜日発行
発行: 金沢大学 大学教育開発・支援センター
URL: http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/daikyou_rche/index.htm

共同学習会のご案内

以下の第72回は、金沢大学IT推進プログラムの一環として、当センター共同学習会と本学イーラーニング研究会との第9回合同研究会として開催します。

第72回 日時: 4月28日(木) 16:20~17:50

会場: 角間キャンパス総合教育棟B4講義室

報告者: 鈴木 恒雄(総合メディア基盤センター教授)

森 祥寛(IT教材作成支援室長)

題目: 「IT教育用教材作成について」

第73回 日時: 5月12日(木) 16:20~17:50

会場: 角間キャンパス総合教育棟南棟2階大会議室

報告者: 堀井 祐介(大学教育開発・支援センター助教授)

題目: 「コペンハーゲン大学の取り組みについて

学生支援、大学連携、e-Learning、ポータルシステム」

第74回 日時: 5月19日(木) 16:20~17:50

会場: 角間キャンパス総合教育棟南棟2階大会議室

報告者: 西山 宣昭(大学教育開発・支援センター助教授)

題目: 「石川シテカレッジにおける最近の取組について

京都大学における組織的FDの取り組みについて

3月22日、23日の両日、京都大学高等教育研究開発推進センター主催の第11回大学教育研究フォーラムに参加した。このフォーラムは、実践的授業研究、FD研究の研究会として、高等教育の研究者ばかりでなく、授業改善に興味のある多くの大学教員が全国から集まる。今回も、400名近い参加者があり、活発な議論が行われた。このセンターの高等教育教授システム研究開発部門(旧京都大学高等教育教授システム開発センター)は実践的授業研究の拠点として、FD推進の取り組みが高い評価を得ており、平成16年度の文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)」に「相互研修型FDの組織化による教育改善」が採択された。今回のフォーラムにおいて、ラウンドテーブルの一つでその中間成果報告が行われたので紹介する。

現在の全国のFD活動は啓蒙型FDから相互研修型FDへの移行期にあると状況分析された。FDについて認知度が高まり、各大学で状況に応じた独自の自発的取り組みへと展開しつつあるということだろう。高等教育教授システム研究開発部門において、センター教員が担当する全学共通科目を実験授業として公開し、授業終了後に毎回、授業者、授業参観者、学生による検討会が1996年より継続して行われている。また、2000年より3年間、授業参観プロジェクトが行われた。学部などの授業にセンター教員が参観者として参加し、各学部とどのようなFDでの連携が持てるかについて模索された。さらに、京都大学の授業をWEB上に公開し、全国規模でのFDネットワーク・システムの構築を目指す「大学授業ネットワーク」(<http://www.highedu.kyoto-u.ac.jp/jkp/index.html>)が組織された。

今回の特色GPとしての採択は、このような地道な取組に基づいていると思われる。学部との連携の下地も整い、このGPでは、センターと工学部とのFD活動の連携をさらに進めるとともに、全学的な「FD支援システム」の構築が目標として上げられている。

GPの初年度の取組が紹介された。工学部の教育改善の支援として、1. 授業アンケート、2. 卒業研究調査、3. 公開授業・検討会が行われた。工学部の3学科(電気・電子、地球工学、建築)の1~4年のすべての講義科目(専門基礎科目を含む)を対象として、アンケートが実施された。記名式としてアンケート結果と成績との個人レベルでの相関や、各学生の1~4年にわたる経時変化、教員と学生双方に授業内容のキーワードを答えさせてその相関を見るなど、詳細な分析が可能となるようアンケートが設計された。結果は、各教員に通知されるとともに、工学部において従来より実施されているダイアログ方式の工学部FDシンポジウムで詳細な分析が行われる予定という。

国立大学の工学系学部では、近年「創成科目」の導入による教育改善が検討されているが、京都大学では創成型教育は4年次の卒業研究で集中的に行うカリキュラムを編成している。このような方式の効果を評価するために、卒業研究に関するアンケートが行われ、そのアンケート項目などについて詳細な説明がなされた。結果は未集計であったが、継続して行われる予定とのことであった。

本学のFD活動と当センターとの関わりを考えていく上で、大変参考になる貴重なフォーラムであった。(文責 大学教育研究開発部門 西山)

センター教員活動記録

- 2005.1.21 第2回長崎大学大学教育機能開発センターシンポジウムにて、「金沢大学における学生企画科目-恋愛論ゼミと総合科目-」と題して口頭報告(青野 招待)
- 2005.1.22 早稲田大学大学院法務研究科等主催「法科大学院における先進的教育の実践研究セミナー」(早稲田大学)に参加(青野 寄付金経費)
- 2005.2.22 国立大学協会主催「大学マネジメントセミナー(教育・学生支援編)」(東京医科歯科大学)に参加(青野 公費)
- 2005.3.6 コンソーシアム京都主催「第10回FDフォーラム」(キャンパスプラザ京都)に参加(青野 公費)
- 2005.3.14 琉球大学法科大学院主催シンポジウム「日米間のリーガル・パートナーシップの確立 法学教育の方法・理論・実践」(那覇市)に参加(青野 寄付金経費)
- 2005.3.15 法科大学院に関する調査のため、琉球大学にて、同大学法科大学院研究科長の鳥袋鉄男教授と面談(青野 寄付金経費)
- 2005.3.18 大学教育学会教養教育評価委員会第二回会合(桜美林大学新宿キャンパス)に参加(青野 公費)
- 2005.3.18 お茶の水女子大学21世紀COEプログラム「ジェンダー研究のフロンティア」プロジェクトC-3主催「第11回ポストゲノム時代における生物医学とジェンダーに関する研究会」(お茶の水女子大学)に参加(青野 公費)
- 2005.3.29 法科大学院に関する調査のため、広島修道大学にて、同大学法科大学院研究科長の植田博教授と面談(青野 寄付金経費)
- 2005.4.16 第93回日本泌尿器科学会総会(ホテル日航東京)に、同学会倫理委員として参加(青野私費)
- 2005.4.21 法科大学院に関する調査のため、香川大学にて、香川大学・愛媛大学連合法務研究科研究科長の高橋正俊教授と面談(青野 公費)
- 2005.4.22 第89次日本法医学会総会(サンポートホール高松)にて、「法科大学院教育における医事法学および法医学の位置づけ」と題して口頭報告(青野 公費)